

国内現役最古の車両「モ161号」 GW 期間中に通常運行いたします 2022年4月29日(金・祝)から5月5日(木・祝)まで

阪堺電気軌道（本社：大阪市住吉区／社長：今中 雄一）では、国内現役最古の車両であるモ161形車のトップナンバーで、主に貸切専用として運用しているモ161号車を、GW 期間中に通常運行いたします。

これは、昨年「モ161号大規模修繕工事」のクラウドファンディングによる修繕が昨年9月に完成し、今年2月末まで期間限定で通常営業電車として運行し好評であったため、車両の夏期運用による離脱前となるGW 期間中に、通常営業電車として運行するものです。

なお、詳細については、以下のとおりです。

記



【モ161号車の運行について】

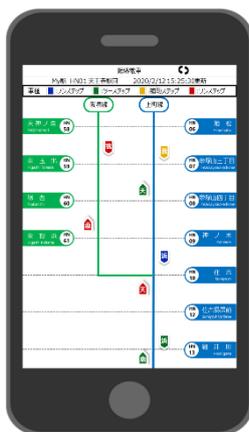
運行期間：2022年4月29日(金・祝)から5月5日(木・祝)まで

運行区間：天王寺駅前・恵美須町～浜寺駅前 間 全線

※点検等により、運行しない日・区間があります。

以上

モ161形車の電車位置情報が、南海アプリでも確認できます。



アイコン表示例)

色：電車の車種

- ノンステップ（1001形：堺トラム・1101形）
- ツーステップ（モ701形・モ601形）
- 補助ステップ（モ501形・モ351形）
- ワンステップ（モ161形）

※モ161号車以外の車両も含みます。

南海アプリのご利用方法は、[こちら](#)でご確認ください。

本件に関するお問い合わせは
阪堺電気軌道(株) 業務部 営業課 TEL：06-6671-3080
(平日：9時～17時50分／土・日・祝日 休業)